

## 教科目名 保健・体育 (Health &amp; Physical Education)

学科名・学年 : 全学科 3 年

単位数など : 必修 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 学習保証時間 39 時間)

担当教員 : 大庭恵一, 古澤里司, 渋谷 武 (全クラス担当)

授業の概要			
<p>スポーツテスト (運動能力テスト・体力診断テスト) を実施して, 個人の体力を把握させる。            スポーツテストに含まれる運動技能を個人技能 (陸上競技, 水泳), 対人的技能 (ソフト (硬式) テニス, 卓球, 柔道), 集団的技能 (バレーボール, サッカー, バスケットボール) の各種目を, 全体技能 (ゲーム) が遂行可能となるように行う。</p>			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (A1) (B1)
(1) 基礎体力の維持・向上を目標とする。(ゲームと記録) (2) 体育実技で行った運動種目のルールを正確に理解し, ゲームを楽しむことができるようにする。(ゲーム)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1-4	1. バレーボール	○男女混合チームもあり, 2 年次より個人技能を生かしたゲームの組み立てと審判法の習得。	【理解の度合い】
5, 6	2. スポーツテスト	○ {運動能力テスト (4 種目), 体力診断テスト (4 種目)} を正確に測定する。	
7-11	3. 陸上競技	○短距離・ハードル走 (100mH)・走高跳の技能を習得し, 記録を測定する。	
12, 13	4. 水泳	○クロール, 平泳ぎ, 横泳ぎ, 背泳の習得。	
14-17	6-1. サッカー (男子)	○個人技能の習得, ゲームによるルール・審判法の習得。	【理解の度合い】
	6-2. ソフト (硬式) テニス (女子)	○個人の技能をさらに向上させ, ダブルスのゲームを学習する。	
18, 19	7. 柔道	○個人技能の習得。約束練習や簡易試合を行い, ルール・審判法の習得。	
20-23	8. バスケットボール	○個人技能の習得。ゲームによるルール・審判法の習得。	
24-26	9. バドミントン	○個人技能の習得。ダブルスのゲームを学習する。	
履修上の注意		授業は時間厳守とする。	
教科書		なし	
参考図書		秋山兼範, 麻生紘二ほか, 「最新スポーツルール」, 大修館書店。	
関連科目		保健・体育 (2 年, 4 年)	
総合評価		達成目標の (1) と (2) について実技で評価する。 総合評価 = 授業で行った各種目の実技点の平均 * 総合評価は, 前期評価と後期評価を平均して評価する。 * 授業態度により, 評価点からその 20% を上限として減点を行う。 総合評価 60 点以上を合格とする。	
			【総合達成度】
			【総合評価】 点